

眼科

●スタッフ（平成29年10月1日現在）

診療科長 後藤 浩
医局長 白井 嘉彦
病棟医長 山本 香織
外来医長 馬詰 和比古

医師数 常勤 31名
非常勤 21名

●診療科の特色・診療対象疾患

1. 特色

1) あらゆる眼疾患に対応できる診療体制

主要眼疾患はもちろんのこと、全ての眼科分野の専門研究グループがあり、精力的に日々診療に取り組んでいる。その中でも特に眼炎症（ぶどう膜炎）、眼腫瘍に多くの専門医を擁し、当分野の国内でのオピニオンリーダーとしての役割を担っている。

2) 最新の検査機器を設置

最新の検査機器を随时導入し、診断、治療に役立てている。

3) 万全の救急対応

救急疾患に対して24時間体制で診療を行っている。

2. 主な診療対象疾患

角膜疾患、白内障、ぶどう膜炎、網膜硝子体疾患、緑内障、斜視弱視、小児眼科疾患、神経眼科疾患、眼腫瘍、色覚異常、涙器・涙道疾患など。

特にぶどう膜炎、眼腫瘍の症例数は国内でもトップクラスである。

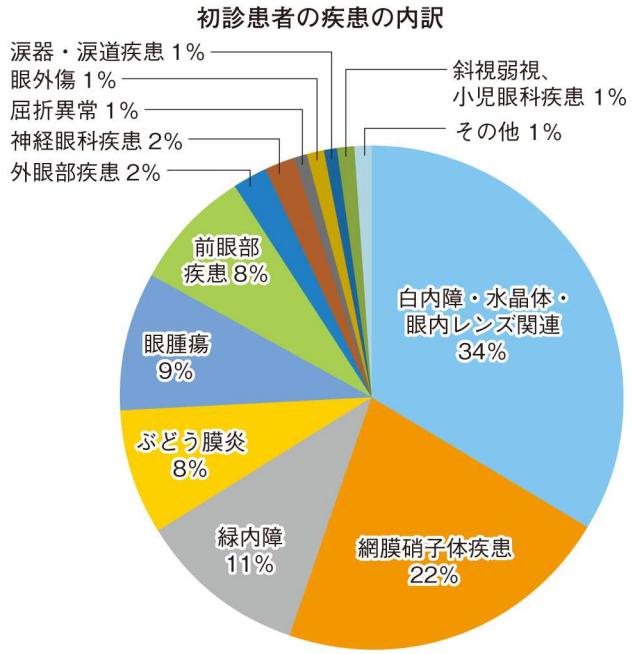
●体制と実績

1. 外来

午前は7～8診体制で一般外来を行っている。また、午後は曜日ごとに角膜・ドライアイ外来、涙道外来、ぶどう膜外来、網膜硝子体外来、黄斑疾患外来、緑内障外来、神経眼科外来、斜視弱視外来、眼腫瘍外来、色覚外来、電気生理外来、ロービジョンケア外来、コンタクトレンズ・円錐角膜外来といった専門外来を開設している。さらに、夜間、休日にも隨時救急患者の受け入れを行っている。

平成29年度の外来の診療実績と初診患者の疾患の内訳は以下の通りである。

外来件数 68,583人
実患者数 18,059人
初診患者数 5,183人



2. 入院

当科の病床数は42床で85%強の稼働率で運用している。平成29年度の病棟の診療実績は以下の通りである。

入院件数 3,233人
実患者数 2,322人

●診療内容の特色と治療実績

当科の特徴は全ての眼疾患に対して万遍なく診療を行っている点であり、治療内容も多岐にわたっている。

平成28年の治療実績は以下の通りである。

1. 手術

件数	3,466件
うち中央手術室	3,181件
外来手術	285件
内訳（同時手術を含む）	
白内障手術	2,374件
硝子体手術	854件
網膜復位術	89件
緑内障手術	353件
斜視手術	30件
眼腫瘍手術	231件
角膜移植	37件
その他	165件

2. レーザー、その他

網膜光凝固	364件
後発白内障切開術	255件
緑内障レーザー手術	65件
硝子体薬液注入	2,223件
光線力学的療法	24件